

週刊 高齢者住宅新聞

2014年(平成26年) 6月4日

Elderly Press Newspaper (毎週水曜日発行)
エルダリープレス ニュースペーパー 第305号
(株)高齢者住宅新聞社 〒104-0061 東京都中央区銀座8-12-15
TEL.03-3543-6852(編集部) http://koureisha-jutaku.com
発行人 西岡一紀 年間購読料 21,600円(送料込・税込)

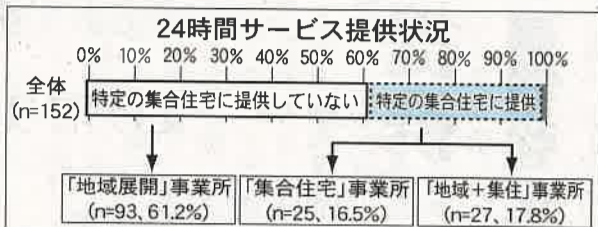
上場介護事業会社の2014年3月期決算
(2013年4月1日～2014年3月31日)

会社名	売上高	経常利益	当期純利益
ニチイ学館(連結)	271,447(1.6)	4,940(△40.7)	2,831(△35.4)
ケアサービス	7,342(6.2)	219(△43.7)	117(△52.2)
ヒューマンHD(連結)	58,659(8.9)	1,350(6.3)	1,243(50.6)
シップヘルスケアHD(連結)	259,189(15.5)	14,754(8.6)	8,523(△0.8)
チャーム・ケア・コーポレーション	4,246(13.9)	273(7.1)	249(48.1)

※単位はいずれも百万円
※カッコ内は対前期比率(%)
※チャーム・ケア・コーポレーションは平成26年6月期第3四半期決算

介護も「同一建物減算」

定期巡回など対象に検討開始



【出典】平成24年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査

5月23日、第101回社会保険審議会介護給付費分科会が開催され、定期巡回・随時対応型訪問介護看護(以下、24時間サービス)、小規模多機能型居宅介護、複合型サービスにおいて同一の集合住宅などの利用者として以外の住居の利用者に対するサービスのあり方に関する見直しについて検討された。本格的な議論は秋以降に実施される見通し。

厚生労働省によると、24時間サービスについて、「特定の集合住宅にサービス提供していない(地域展開)事業所」が61.2%、「特定の集合住宅」事業所が16.5%、また「地域+集住」事業所が17.8%となっている(集合住宅)。

また小規模多機能型居宅介護では、集合住宅におけるサービス提供状況について、送迎実施は戸建ての利用者では84.3%に上ったが、サ付き住宅等では43.6%だった。

さらに複合型サービスの1、1回ごとに算定できる在宅患者訪問診療料も従来の約半分となった。

その結果、大幅減収に陥る医療機関もあるという。それを見越してすでに施設からの訪問診療事業から撤退する動きが見られている。入居者への十分な医療の確保が難しくなる事態につながりかねず、現場や入居者は不安を抱えている。

内田千恵子委員(日本介護福祉士会)は「サ付8分、集合住宅」事業所が13.3分。集合住宅では訪問回数が増やして減らさざることを効率性の良さが示唆された。

また小規模多機能型居宅介護では、集合住宅の方にも疑問を感じる」と言及。集合住宅とそれ以外の建物利用ニーズに即した運営のあり方が問われた。



▶開院の様子

社内独立制度でサ付き

やさしい手 川越で第1号

やさしい手(東京都目黒区)の社内独立開業制度を採用したサ付き事業所「やさしい手 川越」が6月1日埼玉県川越市でオープンした。

「やさしい手」は、社員の自己実現支援を目的に、社内独立制度を採用している。今回はその第1号として同社社員が設立した。

事業者集い仲間作り

サロンオールデイーズ



菅澤清孝社長

リハビリ型デイサービスの開設を手掛けるサロンオールデイーズ(東京都中央区)は5月17日、同社が販売するリハビリ機器「リハトレーナー」の

導入施設が集う「交流懇話会」を都内で開催。31人の風間章好施設長がそれぞれ運営ノウハウ、PTイベントでは現在、デイサービス運営事業者の関心が強い次期介護報酬改定について本紙・取締役の小菅猛志が「平成27年介護保険改正の動向」をテーマに講演した後、リハビリ型デイサービス「渋谷館」の渋谷恒男館長と富士リハビリステールのデイサービスの菅澤清孝社長は「リハトレーナー」を採用する施設も60を超え、他施設間同士が交流できる場を設けたいと考えていた。運営方法や悩みなどを相談しあえる仲間と出逢えることのようなイベントを今後も開催していきたい」としている。

ニチイ学館、介護好調

拠点数増が奏功

前々号、前号に続き、介護事業者の2014年3月期決算を紹介する。また、今回は今月2014年6月期の第3四半期決算を発表したチャーム・ケア・コーポレーションも採り上げる。

ヒューマンHD GHなどを強化

ニチイ学館(東京都千代田区)は増収減益。連結子会社であるニチイケアパレス、GABAなどの業績は

好調だったが、教育部門の受講生数の低迷などが影響した。介護部門では居住系施設1カ所に留まった(合計52カ所)。この他の新規開設は訪問入浴事業所が1カ所、エンゼルケア事業所が2カ所。今期は増収増益を見込んでいる。

ケアサービス(同大田区)も増収減益。主力事業であるデイサービスはサービス品質向上などの内部体制強化を優先したことで新規開設は1カ所に留まった(合計52カ所)。この他の新規開設は訪問入浴事業所が1カ所、エンゼルケア事業所が2カ所。今期は増収増益を見込んでいる。

チャーム・ケア・コーポレーション(大阪市)は2014年6月期第3四半期決算を発表した。前年同期比で増収増益。四半期純利益は前年同期のほぼ1.5倍となった。前事業年度開設のホームの入居促進が奏功したことに加え、新規開設した2つのホームの入居も想定を上回った。

ヒューマンホールディングス(同新宿区)は増収増益。デイサービスが主体の事業においては、増収増益となったが、高齢施設の新しいホーム6カ所、小規模多機能5カ所など積極的な開設を図ったことで、売上高は前年比14.1%増の約73億円となったが開設コストがかさみ、営業利益は前期比77.3%減の2000万円強にとどまっている。

シップヘルスケアホールディングス(大阪吹田市)は、売上高、営業利益、経常利益は前年を上回った。

介より始めよ

一部自治体で、市民が戸籍などの申請を行う際の押印を省略・廃止する動きが強まっているという。「同一の慣習・前例として続けられている印鑑が、本人確認される流れが強まっている」という。企業の場合、書類・手続きに慣れ、印鑑が1カ所会議などで無意味と思われ、慣習が残っている例は多いだろう。一度見直ししてみようか。



▶挨拶する職員

話題の... ホーム探訪



デイサービススクローバー



香丸俊幸
社長

南国のリゾート風 バリ島から家具を輸入



2階に位置する

各店舗に特色
個性的な内装
デイサービススクローバ



4つ切りもバリ風

1代々木上原(東京都世田谷区)では、日昼サービスに加え保険外で宿泊サービスも提供し、365日対応している。

谷、そしてバリ島をイメージした代々木上原といった各店舗それぞれ個性的な内装をしている。木で編まれたソファはバリ島から直接輸入した。「介護もサービスである」と考え、職員と内装を含めた雰囲気作りをとても大事にしています。下の階に入っている東京ガスの代理店のオーナーの趣味がサーフィンで、そこからバリ島と連想がつながりました(香丸俊幸社長) これによってリゾートの落ち着いた雰囲気があるながらも開放的な気持ちになることができる雰囲気を出している。

教育・採用強化 外部研修を利用

また、職員の教育と内装に力を入れており、利用者と同施設を選ぶ理由としてほとんどが「職員

が良い」「内装の雰囲気が良い」の2点を挙げているほどである。具体的には2013年5月からサービスに特化した「グローイング・アカデミー」による外部講師の研修を行っている。元ANAキャビンアテンダントなどサービス業経験者を講師に招いて、週1回仕事への心構えや電話応対、言葉遣いなどの研修を行い、サービスの向上を目指す。また、職員の定着率をあげる取り組みとして、採用段階で人間性をチェックしていることも挙げている。香丸社長は、「前向きで向上心があるだけではなく、自分で考えて行動できる人を採用向上も図っています」と方針を話した。

イベント通し利用者交流

月1でリトミックや落語

優つくり村池尻



河合久仁子
支配人

三サービス併設 利用者に安心感

優つくり村池尻(東京都世田谷区)は、小規模多機能型住宅介護、グループホーム、デイサービス

外部の人を招く行事はデイサービスと小規模多機能合同で開催している。



施設外観



にぎやかな様子

り、それぞれのサービスで交流を行っている。納涼祭・敬老の日・新年会は合同で行い、月1回のリトミックや落語など、

「1階にデイサービスと小規模多機能を併設し、昼間は向かい合わせで生活できるような形になった」という。また同施設は自立支援に力を入れている。その一環として共有部分の掃除や利用者の部屋の掃除を利用者自身で行う取り組みをしている。「認知症の症状が悪化すると、部屋の掃除を忘れがちになってしまいます。なるべく自分の部屋の掃除をしようという事で、役割分担を身に付けさせます。そして利用者にも自信をつけてもらいたいと考えています」と、河合支配人は話す。実際のケースと